

今回の概要

○主訴

80代独居女性に「怪しい女性があなたのカードを使おうとしています」と電話と訪問が同時にあり、カードを渡してしまい50万円引き出されてしまった。

○場所

平針南学区

○概要

百貨店のカード会社(?)を名乗る男性から電話。「あなた名義のカードで40代くらいの女性が百貨店で買い物をしようとしたが、怪しかったのでカードを止めた。今から新しいキャッシュカードを渡しに行くので古いキャッシュカードと引き換えてください。」と言われた。電話の途中で別の40代くらいの男性が訪問。「娘様も了解しています」と言われたため銀行のキャッシュカード2枚を渡し、暗証番号も伝えた。さらに本人が押印した覚えがないにもかかわらず、本人の三文判で封印されたカード入りの封筒を「新しいカードです」と渡され封印されたまま受け取った。

数十分後にたまたま孫が本人宅を訪問。話を聞き銀行へ連絡したが、すでに50万円引き出されていた。渡された封筒を開封するとトランプ6枚が入っており、玄関先に置いていたはずの三文判がなくなっていた。

○注意喚起

- ・カード会社の人から直接カードを受け取ったり、暗証番号を聞き出すことはありません。
- ・警察等、公的な機関を名乗る訪問者や電話にも疑うくらいの警戒が必要。
- ・怪しいなと感じたら警察や相談できる相手に話す。

○対応策

- ・暗証番号、口座番号、通帳、キャッシュカード、マイナンバーは「絶対に教えない！渡さない！」
- ・怪しいと感じた電話や訪問にはその場で対応せず、折り返しの連絡先を確認するか、何かあった際に頼りになる人が一緒にいる日時に再度連絡をもらう(来てもらう)ようにする。
- ・固定電話は迷惑電話防止設定または留守電設定にしましょう。

★名古屋市より類似の手口に関する啓発チラシが発行されています。参考に添付します。

☆コロナに関する詐欺の増加が予測されます。注意喚起をお願いします☆

内容はvol25参照